



目次

12月定例会	2
質疑・一般質問	5
委員長報告	12
議員提出決議案・動議、採決結果	14
委員会活動報告、編集後記	16

11月22日に八代市立千丁幼稚園の皆さんが議場見学に来られました。

八代市議会では、市民の皆さんに議会をより身近に感じていただくため、議場見学を受け付けています。お気軽に議会事務局までご連絡ください。

議場見学
のご案内



12月定例会

11月25日(月) 本会議／開会
 12月 3日(火)～6日(金)
 本会議／質疑・一般質問
 12月 9日(月) 令和2年7月豪雨に関する
 特別委員会
 10日(火) 企業誘致用地及び新八代
 駅周辺整備に関する調査
 特別委員会

12月11日(水) 経済企業委員会
 文教福祉委員会
 12日(木) 建設環境委員会
 総務委員会
 17日(火) 本会議／討論・採決

条例議案8件、予算議案13件、人事議案3件、決算議案10件、その他13件を審議しました。
 主な議案は、次のとおりです。

条例制定・改正など

※主なものを抜粋して掲載

指定管理者の指定について



公の施設の指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を求めるもの

施設名	指定管理者となる団体	問合せ
八代市泉地域福祉センター 八代市泉憩いの家 八代市五家荘デイサービスセンター 八代市柿迫生きがいセンター	社会福祉法人八代市社会福祉協議会	健康福祉政策課 ☎ 33-4003
八代市立図書館	TRC グループ共同企業体	生涯学習課 ☎ 30-1110
やつしろハーモニーホール	一般社団法人八代弘済会	商工政策課 ☎ 33-8513
八代市こいこい広場	まちなか活性化協議会	
八代市日奈久温泉センター 東湯	一般社団法人八代弘済会	観光振興課 ☎ 33-4115
八代市広域交流地域振興施設 八代市松中信彦スポーツミュージアム	株式会社肥後豊表中央市場	
八代市日奈久観光交流施設	一般社団法人DMOやつしろ	
八代市産地形成促進施設 東陽交流センター「せせらぎ」 八代市農林産物等直売施設「菜摘館」	株式会社東陽地区ふるさと公社	
五家荘平家の里 緒方家 左座家 五家荘溪流キャンプ場 五家荘自然塾 梅の木轟公園管理施設	一般社団法人五家荘地域プロジェクト	

八代市犯罪被害者等支援条例の 制定について



犯罪被害者等基本法に基づき、犯罪被害者等の支援に関し、基本理念を定め、市及び市民等の責務を明らかにするとともに、犯罪被害者等の支援の基本となる事項を定め、犯罪被害者等の支援を総合的に推進することにより、犯罪被害者等の権利利益の保護を図り、もって市民が安心して暮らすことができる地域社会を実現することを目的として、所要の条例を制定するもの(公布の日施行)

●基本施策

- ・相談及び情報の提供等
- ・経済的負担の軽減
- ・保健医療サービス及び福祉サービスの提供
- ・居住の安定
- ・未成年者への配慮
- ・市民等の理解の増進
- ・民間支援団体の活動の促進
- ・意見の反映

【人権政策課 ☎ 30-1711】

八代市衛生処理センター条例の 廃止等について



八代市衛生処理センターの稼働停止に伴い、当該施設の設置・管理に関して定める条例を廃止し、また、職員の特種勤務手当を定める条例について、当該施設に係る特別作業手当の削除を行うもの(令和7年3月15日施行)

【環境施設課 ☎ 34-2001】

シルバーワークプラザ八代条例 の廃止について



八代市シルバーワークプラザ八代の建物等を公益社団法人八代市シルバー人材センターへ無償譲渡することに伴い、当該施設の供用を廃止することから、その設置・管理に関する条例を廃止し、また、附則において、八代市暴力団排除条例について、施設供用制限の規定からシルバーワークプラザ八代を削除するもの(令和7年4月1日施行)

【高齢者支援課 ☎ 33-4436】

八代市一般職の職員の給与に 関する条例等の一部改正について



人事院勧告に基づく一般職の国家公務員の給与と改定に準じ、一般職の職員の給料月額及び期末勤勉手当の支給月数を改定するもの(適用日:令和6年4月1日)

●一般職員

初任給をはじめ若年層に重点を置いて給料表全体を引上げ(平均3.0%)。一般職員及び特定幹部職員の期末勤勉手当の年間支給月数を0.10月分引上げ。再任用職員の期末勤勉手当の年間支給月数を0.05月分引上げ。

●任期付職員

特定任期付職員の給料表を一般職員との均衡を基本に引上げ(平均改定率3.0%)。期末手当の年間支給月数を0.05月分引上げ。

●会計年度任用職員

会計年度任用職員の給料表を一般職の職員との均衡を基本に引上げ。期末勤勉手当の年間支給月数を0.1月分引上げ。

【人事課 ☎ 33-4102】

八代市議会議員の議員報酬等 に関する条例の一部改正について



人事院勧告に基づく特別職の国家公務員の給与と改定に準じ、市議会議員の期末手当の支給月数を改定(年間支給月数を0.05月分引上げ)するもの(適用日:令和6年12月1日)

【人事課 ☎ 33-4102】

八代市長等の給与に関する条例 の一部改正について



人事院勧告に基づく特別職の国家公務員の給与と改定に準じ、市長、副市長、教育長及び識見を有する者の中から選任された常勤の監査委員の期末手当の支給月数を改定(年間支給月数を0.05月分引上げ)するもの(適用日:令和6年12月1日)

【人事課 ☎ 33-4102】

予 算

※主なものを抜粋して掲載



10月補正予算 (専決分)

12月補正予算

700万円
9億2,588万円

令和6年奥能登豪雨支援事業(置き畳) 700万円

令和6年奥能登豪雨により被災した石川県珠洲市の要請に応じ、氷川町と連携し、また、八代地域農業協同組合の協力を得て、特産品であるいぐさを活用した置き畳648枚を提供するもの

【農業振興課 ☎ 33-8751】

母子生活支援施設入所措置事業 699万円

DV被害等にある母子が生活の自立を目指し入所した母子生活支援施設に支弁する入所措置費及び経済的な理由などにより、助産施設(指定医療機関)で入院助産を受ける場合に支弁する入所措置費について、施設の利用者数が当初の見込みを上回り予算が不足するため補正するもの

【こども未来課 ☎ 33-8721】

いぐさ・畳表生産体制強化支援対策事業 598万円

農業者や農業団体等が、機械化による省力化や製品の品質向上を図り、いぐさ産地の生産体制の強化に取り組むための機械導入等経費の一部(補助率1/2以内)を補助するもの

●事業主体

農業者6人

(金剛校区4人、千丁校区1人、鏡校区1人)

●事業内容

専用機械機能強化支援

畳表織機のオーバーホール、機能強化

(二本芯チキリ装置等) 計7台

【農業振興課 ☎ 33-8751】

妊産婦健康支援事業

11万円

遠方の分娩施設で出産予定の妊婦に対して、当該施設までの移動にかかる交通費及び宿泊費を助成するもの

【健康推進課 ☎ 33-5116】

清掃センター解体事業

9,227万円

八代市清掃センターにおいて、土壌調査を実施したところ、基準を超えるヒ素が検出されたため、土壌撤去及び処分にかかる費用を補正するもの

【環境施設課 ☎ 34-2001】

民間建築物耐震化促進事業

453万円

県が戸建て木造住宅耐震改修等緊急促進事業を創設したことに伴い、住宅の耐震化を加速させるため、耐震改修等に要する経費の一部を補助するもの

【建築指導課 ☎ 33-4750】

バドミントンアジアジュニア チャンピオンシップ誘致事業

240万円

令和8年度に行われるバドミントンアジアジュニア選手権の八代市開催について、合意が得られたことから、アジアバドミントン連盟との基本合意書を取り交わす経費を補正するもの

【スポーツ振興課 ☎ 33-4164】

令和6年12月定例会 質疑・一般質問一覧 (通告順)

1	橋本 隆一 議員 (公明党)	<ol style="list-style-type: none"> 1 本市における障がい者虐待の現状及び課題と防止の取組について 2 改正障害者差別解消法の趣旨を踏まえた本市における取組について 3 児童虐待の現状及び児童虐待防止の取組と課題について 4 本市の小・中・特別支援学校における人権教育について
2	北園 武広 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> 1 日奈久地域の観光振興について 2 本市のふるさと納税事業について 3 スポーツによる地域活性化について 4 日奈久地区における農地に対する塩水化対策等について
3	太田 広則 議員 (公明党)	<ol style="list-style-type: none"> 1 本市における教員の働き方改革の推進について 2 本市における広告収入による自主財源の状況について 3 本市における防犯カメラ設置に対する補助制度について
4	谷川 登 議員 (自由民主党 礎)	<ol style="list-style-type: none"> 1 本市における防災訓練について 2 本市におけるマイナンバーカードの取組状況及び運転免許証との一体化について 3 本市におけるシカ・イノシシによる農林産物被害の状況及び対策について
5	野崎 伸也 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> 1 第50回衆議院議員総選挙の総括について 2 市有施設の予約開始日と利用条例及び施行規則の見直しについて 3 八代市スポーツコミッションについて 4 アリーナ建設について
6	堀 徹男 議員 (誠実)	<ol style="list-style-type: none"> 1 八代市通学路安全プログラムの取組状況について 2 子どもたちの安心・安全な通学路の確保について 3 清掃センター解体事業の現状について
7	堀口 晃 議員 (保守系無所属)	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員の先進地視察研修について 2 薬物乱用防止の取組について
8	谷口 徹 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> 1 本市のイ業振興に係るPR活動について 2 本市職員の任用制度及び人事管理について
9	中村 和美 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> 1 母子生活支援施設入所措置事業について 2 清掃センター解体事業について 3 二見赤松町におけるくまさん安定型最終処分場整備事業について
10	山本 敬晃 議員 (有志の会)	<ol style="list-style-type: none"> 1 八代妙見祭の救護体制について 2 本市における雇用促進対策について 3 本市の教職員の働き方について 4 本市の元海外流通アドバイザーの本市に関するユーチューブ動画について 5 本市の不当要求及びハラスメントへの対応策について
11	木村 博幸 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> 1 下水汚泥肥料実証試験事業について 2 本市における住宅耐震化支援の拡充について 3 ゼロカーボンやつしろの取組について 4 本市におけるこどもまんなか社会推進の取組及び八代市子ども会連合会の活動について
12	大倉 裕一 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> 1 103万円の壁に対する本市の認識について 2 令和7年度当初予算編成方針について 3 本市における令和7年3月卒業予定者の進路について 4 本市の庁舎内で行われた物品販売の認識について
13	高山 正夫 議員 (無所属 自由)	<ol style="list-style-type: none"> 1 県営工業団地について 2 景観重点地区に指定された妙見宮周辺地区における景観形成について 3 都市計画道路西片西宮線整備の進捗状況及び完成時期について
14	橋本 徳一郎 議員 (日本共産党)	<ol style="list-style-type: none"> 1 二見地区における安定型最終処分場整備事業について 2 旧八代市厚生会館住民投票について 3 本市の国民健康保険税について 4 県南における周産期医療提供体制について
15	古嶋 津義 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> 1 2024 やつしろ防災・119 フェスタについて 2 本市の自衛官募集事務事業について 3 企業版ふるさと納税について
16	橋本 貴喜 議員 (自由民主党 絆)	<ol style="list-style-type: none"> 1 本市のイ業に関する施策について 2 鏡まちづくり協議会における子ども未来塾について 3 本市の未来を切り拓く政策について
17	中山 諭扶哉 議員 (保守系無所属)	<ol style="list-style-type: none"> 1 本市の公認キャラクターについて 2 日奈久港のしゅんせつについて 3 日奈久配水池について 4 物品販売・カンパ活動について



橋本 隆一



一般質問
動画配信

◆本市の小・中・特別支援学校における
人権教育について

問 近年、性的マイノリティーにある方への理解が進む中、学校においても女子の生徒でスカートをはくことに違和感を覚えることへの支援の一環として、また、活動のしやすさや防寒対策として、男女共通制服の導入に取り組んでいる学校も増えてきている。

本市においても、既に令和6年4月から取り組んでいることであるので、市内中学校における男女共通制服の導入状況について伺う。

答 教育部長

近年、性別に関する価値観や自己表現の多様化に対応し、多様性を認める教育の必要性が高まっている。

本市では、県内でも先駆けて八代校長会が中心となり、令和6年4月から市立中学校で男女共通のブレザータイプの制服を、希望する生徒が着用できるようにした。今年度入学した1年生の約1割がこの制服を使用している。

本市教育委員会でも、制服を理由とした差別や偏見につながらないよう、各学校と連携して人権教育を推進している。今後も、地域や保護者の理解促進を図り、多様な価値観を認め合う共生社会の実現に向け、安心して学べる環境づくりに努めていく。



北園 武広



一般質問
動画配信

◆日奈久地区における農地に対する塩水化対策
等について

問 近年、日奈久地区の主に沿岸地域の水田において、塩害ではないかと思われる水稲の生育不良障害が、広範囲にわたり散見されるようになってきた。

そこで、当該地区において、これから先も農業後継者の方々が、農作物を安心・安定的に栽培し続けていくための対応策などについて、農林水産部長に伺う。

答 農林水産部長

日奈久地区の一部で農業用水として使用している井戸水や排水路の水は、塩水化の傾向にある。この状態を根本的に改善するには、新たな農業用水の確保が必要である。

このため、地元農家や農業用水を管理する八代平野南部土地改良区等と基盤整備事業の実施に向けた検討を行う。

なお、事業の実施にあたっては受益者負担も発生するため、地元農家との合意形成など地元の方々の理解、協力が必要となる。

また、地下水調査や情報共有を行うために実施した検討会については、今後も継続し、地下水調査の観測地点を増やすことも検討する。



太田 広則



一般質問
動画配信

◆本市における防犯カメラ設置に対する補助制度について

問 本市の防犯対策の一つとして、地域住民や自治体が協力して行う防犯カメラの設置は、ますます重要度を増していると考ええる。

また、最近の犯罪や不審者情報メールの多さから、防犯カメラの設置数は、市内の通学路を含め、とても少ないと危惧している。

県内他の自治体では、防犯カメラの設置費用に補助制度を設けて、安全・安心に取り組んでいる。そこで、現在の防犯カメラの設置状況に対する所見と、補助制度の創設に向けた市長の考えを伺う。

答 総務企画部長・市長

防犯カメラは、犯罪に対する抑止力の向上や警察捜査の事件、事故等の早期解決につながるなど、その有益性を認識している。

市民の皆さまが住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らせる生活環境を守るとともに、市民の安全・安心な生活のため日々活動する警察や地域団体等の防犯パトロールをサポートする上でも、設置数は多い方が望ましい。

また、第2次八代市総合計画の基本目標として「安全・安心・快適に暮らせるまち」の実現に向け、地域の特性を生かした防犯体制の充実にも努めることとしており、補助制度を創設するよう指示している。



谷川 登



一般質問
動画配信

◆本市におけるマイナンバーカードの取組状況及び運転免許証との一体化について

問 令和6年12月2日から、現行の健康保険証は新たに発行されなくなり、マイナンバーカードと一体化されることになった。手続きに訪れる市民が急増していることから、市民課では令和7年2月中旬まで、臨時窓口を開設することとしている。

また、障がい等により窓口まで来られない方には、自宅や病院での出張受付を実施している。そこで、マイナンバーカードの目的や利便性及び運転免許証と一体化した「マイナ免許証」の内容について、市民環境部長に伺う。

答 市民環境部長

マイナンバーカードは、行政運営の効率化を図り、国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現するための社会基盤として導入された制度である。

本人確認のための身分証明書としての利用、児童手当申請や要介護・要支援認定申請、転出届をオンラインで行えるほか、コンビニなどに設置のマルチコピー機で各種証明書を窓口より安く取得できる。また、健康保険証と一体化されるなど、日常生活の中で利用できる場面が広がっている。

令和7年3月からは運転免許証と一体化されるが、住所変更等の手続きのワンストップ化や免許更新手数料等の安さなどのメリットがある。



野崎 伸也



一般質問
動画配信

◆アリーナ建設について

問 熊本県主催の「公民連携によるスポーツ施設整備に関する検討会議」における、本市のプレゼンテーションの内容と、県に求める具体的な支援の内容について伺う。

また、同会議での桜十字グループのアリーナ建設のプレゼンテーションの内容と所見について伺う。
併せて、市長のアリーナ建設についての思いや考えを伺う。

答 総務企画部長・市長

検討会議では、新八代駅の交通アクセスの優位性や5000席以上のメインアリーナを想定していること、整備によって得られる効果等について説明を行った。県に対しては、財政面をはじめ、事業の迅速かつ円滑な実施に向けた支援をお願いしていく。

桜十字グループが示された構想は、県が主体となつて、県立総合体育館をPFIにより建て替えてもらいたいという独自の考えを示されたものと認識している。

大規模集客施設の整備は、県南地域のにぎわい創出など、本県の均衡ある発展に寄与するものであり、まずは予定どおり2カ年かけて基本計画の策定を行っていく。



堀 徹男



一般質問
動画配信

◆清掃センター解体事業の現状について

問 旧清掃センター解体工事に伴う土壌検査において、土壌汚染対策法に基づく8項目では、敷地内調査地点45カ所のうち3カ所の土壌から基準値0.01mg/Lをわずかに超えるヒ素のみが検出された。土は適切に撤去・処分されるとなっているが、近隣の地下水への影響を懸念している。

麦島小学校、第三中学校等、また、新設予定の新南部学校給食センター（仮称）の地下水の水質検査の状況並びに市民個人で水質検査を行う場合の助成制度について伺う。

答 市民環境部長

近隣の地下水への影響については、麦島小学校、第三中学校及び旧清掃センター敷地内の飲用井戸で地下水の水質検査を実施した結果、ヒ素は検出されず、その他の項目も全て基準値以下となっている。このことから、近隣の地下水への影響はないものと考えている。

また、新設予定の新南部学校給食センター（仮称）については、今後調査を実施し、水質を確認する予定である。

なお、個人で水質検査をする場合の助成制度については、指定物質の水質検査1項目につき1000円、補助回数は1つの井戸につき年2回までとなっている。この制度は、環境課で対応している。



堀口 晃



一般質問
動画配信

◆薬物乱用防止の取組について

問 厚生労働省の統計によると、薬物乱用は年々増加傾向にあるとのことである。特に、大麻事犯における検挙者数は過去最多を更新しており、特に注目すべき点として、若年層の検挙者が全体の半数以上を占めていることが挙げられる。薬物乱用防止に向けた本市の取組として、警察や学校、市政協力員など、地域社会が一体となり連携した取組が重要である。そのためにも、庁舎内に統括する部署が必要だと考えるが、本市の見解を問う。

答 健康福祉部長

薬物乱用には、市販薬や処方薬などの過剰摂取も含まれ、薬物をやめられない状態になる薬物依存症が、健全な生活を送る上で大きな支障となっている。

薬物乱用防止には、市民に正しく理解していただくための効果的・効率的な広報や啓発活動が不可欠であり、市民に分かりやすい相談窓口や問い合わせ先とするために、窓口の一元化やワンストップサービスが重要と考えている。

このため、健康推進課が本市の窓口となり、関係部署はもとより、県と連携協力して、それぞれのライフステージに合わせた啓発活動や、相談内容に応じた適切な支援を行っていく。



谷口 徹



一般質問
動画配信

◆本市のイ業振興に係るPR活動について

問 「熊本県いぐさ・豊表活性化連絡協議会」と「八代産豊表認知向上・需要拡大推進協議会」は、ともにイ業振興のPR活動を実施している。前者は予算が少ないものの小まめで実直な活動、後者は予算が多く華々しい広報活動、との印象を受ける。そこで、両協議会をどのように評価しているかを、農林水産部長に問う。また、市長には両協議会の今後の方向性について伺う。

答 農林水産部長・市長

熊本県いぐさ・豊表活性化連絡協議会は、生産者の視点に立ち、産地を守り活性化させる取組を行っている。一方、八代産豊表認知向上・需要拡大推進協議会は、消費者の視点に立ち、これまでにない方法で豊表の認知度向上・需要拡大を図る取組を行っている。

いわば、「守り」と「攻め」をしっかりと行うことが不可欠であり、両協議会ともに必要と評価している。

引き続き、両協議会ともに、それぞれの特性を生かしながら、両輪となつて、イグサ・豊表の産地振興とイ産業全体の活性化に向けて取り組んでいただきたい。



中村 和美



一般質問
動画配信

◆母子生活支援施設入所措置事業について

問 近年、マスクミ等に取り上げられるDV被害者が後を絶たない。DV被害等にある母子の安全と生活の自立を目指し入所する、母子生活支援施設の入所状況、及び出産時に経済的な理由により入院することができない妊産婦が入所し、助産を受けることができる助産施設の利用状況を問う。また、両施設を担当する市の相談窓口を問う。

答 健康福祉部長

母子生活支援施設は、さまざまな事情を抱え、保護が必要な母子を入所させて、自立に向け生活を支援する施設で、令和6年11月末時点で3世帯8人が入所している。

また、助産施設は、保健上必要があるにもかかわらず、出産時に経済的な理由等により入院することができない妊産婦が入所し、助産を受けることができる施設で、本年度は3人の利用が予定されている。

本市では、困難な状況に置かれた女性や妊産婦等の相談に対しては、市民相談室の女性相談支援員やこども家庭センターが支援機関等と連携を図り、寄り添いながら早期に適切な支援を行っている。



山本 敬晃



一般質問
動画配信

◆本市の元海外流通アドバイザーの本市に関するユーチューブ動画について

問 本市の元海外流通アドバイザーが本市議会へ提出した陳情書は、その内容に企業名が含まれ、名誉棄損になりかねないとして議長預かりとなった。

同氏のユーチューブ動画は、本市議会はもとより、八代市政の疑惑や不正に関する内容となっており、本名等も公開していることから、多くの市民から信用できる内容として認知されていると本議員は考える。

市長として無視できない内容だと思うが、この動画について市長の見解を伺う。

答 市長

配信内容については、多岐にわたっていることなどから、一つ一つの内容について、コメントは差し控える。

私をはじめとして、本市職員は、日頃より市民の方々から、疑惑や不信を招くような行動は厳に慎むとともに、公正な職務の遂行に努めなければならぬと考えている。このことは、今後とも機会あるごとに職員に対し、意識づけを行い、徹底を図る。

議員各位におかれても、職員が市民全体の奉仕者として、職務に専念できる職場環境となるよう、なお一層の理解をお願いする。



木村 博幸



一般質問
動画配信

◆本市におけるこどもまんなか社会推進の取組及び八代市子ども会連合会の活動について

問 こども家庭庁は「こどもまんなか社会」を、熊本県は「こどもまんなか熊本」を掲げ、全てのこども・若者、子育て当事者の視点等でさまざまな施策とその取組が始まった。このように、国・県は既に推進しているが、本市ではどのような取組がなされているのか伺う。

また、社会教育団体である子ども会では、少子化の中でもさまざまな活動が行われていると聞き及んでいる。八代市子ども会連合会の概要と活動状況について伺う。

答 健康福祉部長・教育部長

現在、本市では、こどもまんなか社会の実現に向け、こども・若者施策を総合的に推進する「八代市こども計画」の策定を進めている。

この計画では、ライフステージに応じた若者への相談支援やヤングケアラーへの支援体制の整備、こども誰でも通園制度などの新たな取組を行う。

また、八代市子ども会連合会は、各地域の子ども会活動の充実と青少年健全育成を目的に、子どもたちと指導者等が互いにコミュニケーションを図りながら、さまざまな活動を行う組織である。

現在は千丁・鏡地域のみで活動しており、球技大会やデイキャンプ、新春マラソン大会等が行われている。



大倉 裕一



一般質問
動画配信

◆令和7年度当初予算編成方針について

問 住友生命保険相互会社が、家計に関するアンケートを男女5000人に行っている。この調査結果から、月の生活費が2023年から8955円増加。食費を中心に物価高の影響が続く中、2万2825円増だった前年調査から上げ幅は縮小した。このうち、増額や節約した費目を複数回答で尋ねると、食費が88%にのぼり、次いで電気代が71%だった。

本市における物価高騰の認識と、当初予算編成方針に盛り込まれた物価高騰への本市の対応の考えを伺う。

答 財務部長

物価高騰については、全国的にさまざまな分野で値上げの動きが長期化し、本市にも大きく影響が及んでいると認識している。

本市では、これまで国による経済対策にあわせ、国・県交付金を活用し、低所得者世帯に対して給付金による支援を行うほか、市民等の負担軽減のため、燃油価格高騰対策、デジタルプレミアム商品券の発行など、補正予算措置を適宜実施し、スピード感をもって対応してきた。

現在、国において新たな経済対策が議論されているので、その動向を注視し、財源の確保に努め、市民生活の安定につながる、より効果のある取組を実施していく。



高山 正夫



一般質問
動画配信

◆県営工業団地について

問 平成30年議員1期目から、企業誘致関連について幾度も質問してきた。企業誘致を一番の政治課題にしている中、令和6年10月9日に県知事から朗報が舞い込んだ。本市龍峯地区への県営の新工業団地整備である。県南浮揚のため大変期待している。

そこで、当地に決定された理由、現在の状況及び進出された場合の企業への取水・排水関係と今後のスケジュールについて、経済文化交流部長に伺う。

また、整備に対する所見と、どのような企業進出を想定されているのか市長に伺う。

答 経済文化交流部長・市長

整備地の決定は、本市の適地調査を参考に、県独自の検討を加え決定された。第2回地権者説明会が12月に予定されている。取水は地下水、排水は入居企業が浄化後、河川への放流を想定しており、令和10年度に分譲開始予定である。

TSMC進出の経済効果を県南地域全体に波及させることは、市長としての責務であると認識しており、その中核となる工業団地の一日も早い整備実現を進める。

企業誘致は、半導体関連企業やJASM第3工場など、国内外からのあらゆる可能性を排除することなく、県と連携して、積極的に取り組んでいく。



橋本 徳一郎



一般質問
動画配信

◆二見地区における安定型最終処分場整備事業について

問 11月の当該施設の公聴会では、20人すべての公述人から、将来にわたる居住のために絶対反対、との意思表示がなされた。

全国では、PFASなどの地下水汚染等が発生している。水俣市の反対運動では市長交代が起き、断固拒否の市民意見を全面的に反映した市長意見が提出された。本市でも、市民に寄り添う徹底拒否の姿勢を市長に求める。

本市が提出した市長意見の内容と、環境影響評価「準備書」公表以降の、市と市民の関わりについて伺う。

答 市民環境部長

市長意見の内容は、公聴会や審査会の意見等も踏まえて、環境保全の見地から遮水シート等の設置の検討、展開検査の順守及び当該検査の第三者による監視の検討、排水や地下水質の調査回数を増やす検討など、10項目にわたる。

本事業に対する今後の市と市民の関わりは、事業者が熊本県に廃棄物処理施設の設置許可を申請した場合、県は生活環境の保全上関係がある市町村長の意見を聴かなければならないこととなっており、当該廃棄物処理施設の設置に関し利害関係を有する者は、生活環境の保全上の見地からの意見を県に提出することができることになっている。



古嶋 津義



一般質問
動画配信

◆本市の自衛官募集事業について

問 自衛官募集事務については、自衛隊法第97条において市町村の法定受託事務と定めてあり、本市では、自衛隊法施行令第120条に基づく防衛大臣からの資料提供依頼に応じて、自衛官及び自衛官候補生の募集のために必要な住民情報を提供している。

自衛官の採用率は下落傾向にあると伺っているが、募集活動の支援状況、募集相談員の状況、採用率減少の要因について伺う。

答 総務企画部長

自衛官の募集事務に係る支援活動は、市民の皆さまに自衛官という職種に興味を持ってもらえるよう、大型商業施設や防災フェスタを活用し、チラシやグッズの配布を行っている。また、自衛隊車両や装備の展示など啓発活動を行うとともに、自衛隊家族会と共催で入隊予定者等の壮行会を毎年実施している。

募集相談員は、15人の市民に委嘱し、啓発活動や志願者等へ情報の提供などを実施いただいている。

採用率減少の要因として、防衛省は、採用適齢人口の減少や高校・大学等の新卒者の求人倍率の向上による民間企業等の職種の選択肢の増加が考えられるとの見解である。



橋本 貴喜



一般質問
動画配信

◆本市のイ業に関する施策について

問 八代市議会い業振興議員連盟で県内住宅メーカーへのアンケート調査を実施し、28社訪問し、17社より回答のご協力をいただいた。その結果、県内新築戸建住宅のうち、畳のある家は約35%であった。今回のアンケート結果は執行部と共有している。

アンケート結果を踏まえた今後の施策に対する取組は、どのようにするのか農林水産部長に伺う。

答 農林水産部長

アンケートの結果で、新築住宅では畳のない家が約65%もあることから、畳のある部屋を採用してもらうことが重要である。

そこで、実際に消費者へ畳の提案を行う住宅メーカーや建築士などの意見交換の実施に向け、関係機関等と検討していく。

中国産畳表は共同住宅や畳表の張替えの際に使用されていると推測されることから、特に畳表張替えの際に県産畳表を選んでもらう取組が必要である。畳表の張替えは、消費者と接する畳店が主要な役割を果たすため、県産畳表を消費者へ提供できる畳店を増やす取組を継続、強化していく。



中山 諭扶哉



一般質問
動画配信

◆本市の公認キャラクターについて

問 ゆるバス2024において、日奈久温泉公認キャラクター「ちくワン」が見事、グランプリを獲得し、熊本県勢としてはくまモン以来13年ぶりの快挙となった。

そして、本市の公認キャラクターにも認定されたと聞く。その認定された経緯及び公認の定義について伺う。

また、認定の条件や今後の活用について本市の計画を伺う。

答 市長公室長

一般的な公認キャラクターの定義は、民間が製作したキャラクターやその活動を自治体が公に認めたものとされている。

令和6年11月に開催された、ゆるバス2024において、ちくワンがグランプリを獲得したことから、公認キャラクターの認定について制度化したところである。

認定の基準としては、市の魅力発信及び知名度向上への貢献が期待でき、幅広い年齢層に親しまれるようなデザイン、本市のPR活動の取組実績があることなどを定めている。

今後は、さまざまな場面でちくワンを活用できるように関係者と協議していくこととしている。

どなたでも傍聴できます
本会議の傍聴

傍聴席は、一般席、車椅子席、親子席が設けてあります。

本会議当日、受付（傍聴券に記入またはQRコードによる電子受付）をしてください。団体で傍聴を希望される場合は事前にお申し出ください。

本会議の日程は、市議会ホームページや市議会フェイスブックでお知らせしています。

本会議をライブ中継で見ることが出来ます
八代市議会公式ホームページ

市議会に関するさまざまな情報を掲載しています。

- ・ 議会日程
- ・ 市議会だより
- ・ 議会コラム
- ・ インターネット議会中継
- ・ 会議録
- ・ 政務活動費



市議会ホームページ



令和2年7月豪雨に関する 特別委員会

付託されました予算案1件については次のとおりです。

・議案第133号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第11号（関係分）
の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

経済企業委員会

付託されました予算案5件及び事件8件については次のとおりです。

・議案第133号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第11号（関係分）
・議案第137号・令和6年度八代市水道事業会計補正予算・第1号
・議案第138号・令和6年度八代市簡易水道事業会計補正予算・第1号
・議案第157号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第12号（関係分）
・議案第161号・令和6年度八代市水道事業会

計補正予算・第2号

の5件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第140号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第10号（関係分）に係る専決処分報告及びその承認について
・議案第145号・やつしろハーモニーホールに係る指定管理者の指定について
・議案第146号・八代市こいこい広場に係る指定管理者の指定について
・議案第147号・八代市日奈久温泉センター、東湯に係る指定管理者の指定について
・議案第148号・八代市広域交流地域振興施設、八代市松中信彦スポーツミュージアムに係る指定管理者の指定について
・議案第149号・八代市日奈久観光交流施設に係る指定管理者の指定について
・議案第150号・八代市産地形成促進施設東陽交流センター「せせらぎ」、八代市農林産物等直売施設「菜摘館」に係る指定管理者の指定について
・議案第151号・五家荘平家の里、緒方家、左座家、五家荘溪流キャンプ場、五家荘自然塾、梅の木轟公園管理施設に係る指定管理者の指定について
の8件については、慎重に審査した結果、全会一

致で、承認及び可決しました。

文教福祉委員会

付託されました予算案8件、条例案1件及び事件3件については次のとおりです。

・議案第133号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第11号（関係分）
・議案第134号・令和6年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第2号
・議案第135号・令和6年度八代市介護保険特別会計補正予算・第2号
・議案第136号・令和6年度八代市診療所特別会計補正予算・第1号
・議案第156号・シルバークラザ八代条例の廃止について
・議案第157号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第12号（関係分）
・議案第158号・令和6年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第3号
・議案第159号・令和6年度八代市後期高齢者医療特別会計補正予算・第1号
・議案第160号・令和6年度八代市介護保険特別会計補正予算・第3号
の9件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・議案第142号・八代市シルバーワークプラザ
- 八代の建物等に係る財産の無償譲渡について
- ・議案第143号・八代市泉地域福祉センター、八代市泉憩いの家、八代市五家荘デイサービスセンター、八代市柿迫生きがいセンターに係る指定管理者の指定について
- ・議案第144号・八代市立図書館に係る指定管理者の指定について

の3件については、慎重に審査した結果、全会一致で、可決しました。

建設環境委員会

付託されました予算案4件、条例案2件及び事件1件については次のとおりです。

- ・議案第133号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第11号（関係分）
- ・議案第139号・令和6年度八代市下水道事業会計補正予算・第1号
- ・議案第154号・八代市衛生処理センター条例の廃止等について
- ・議案第155号・八代市道路占用料に関する条例の一部改正について
- ・議案第157号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第12号（関係分）

- ・議案第162号・令和6年度八代市下水道事業会計補正予算・第2号

の6件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・議案第163号・八代市衛生処理センター解体工事に係る契約の締結について
- の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、可決しました。

総務委員会

付託されました予算案2件、条例案4件及び事件2件については次のとおりです。

- ・議案第133号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第11号（関係分）
- ・議案第152号・刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ・議案第153号・八代市犯罪被害者等支援条例の制定について
- ・議案第157号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第12号（関係分）
- ・議案第165号・八代市長等の給与に関する条例の一部改正について
- ・議案第166号・八代市一般職の職員の給与に

関する条例等の一部改正について

の6件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・議案第140号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第10号（関係分）に係る専決処分報告及びその承認について

・議案第141号・熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について

の2件については、慎重に審査した結果、全会一致で、承認及び可決しました。

議会運営委員会

付託されました条例案1件については次のとおりです。

- ・議案第164号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。



議員提出決議案・動議

令和6年12月定例会において、下記4件の決議案及び動議が提出されました。

《副議長不信任決議案・副議長信任動議》

- 八代市議会副議長金子昌平君に対する不信任決議案について・・・野崎伸也議員他6名から提出
- 副議長信任動議について・・・橋本幸一議員他12名から提出

11月22日、金子副議長に対し、議会の代表として、市民全体の奉仕者として、人格と倫理の向上に努めなければならない立場でありながら、八代市政治倫理条例第3条に定める政治倫理基準を遵守していないことが明らかになり、副議長として市民の信託を裏切るばかりでなく、本市議会の信用を大きく失墜させる行為を行っているとの理由から不信任決議案が提出されました。

これを受け、12月定例会初日（11月25日）の本会議において、副議長として信任するに値する人柄であるとして、副議長信任動議が提出されました。

本2件については、対象議員がいずれも金子副議長であることから、一括議題とすることが決定され、会議規則第18条の規程により、先に副議長信任動議に対し採決が行われた結果、賛成多数により信任動議が「可決」されました。

なお、これにより、八代市議会副議長金子昌平君に対する不信任決議案については「議決不要」となりました。

《議員辞職勧告決議案》

- 金子昌平君に対する議員辞職勧告決議案について・・・中山諭扶哉議員他6名から提出

11月22日、金子議員に対し、議会の代表として、市民全体の奉仕者として、人格と倫理の向上に努めなければならない立場でありながら、ケガを負わせていたことが明るみになり、市議会議員として市民の信託を裏切るばかりでなく、本市議会の信用を大きく失墜させる行為を行ったとの理由から議員辞職勧告決議案が提出され、12月定例会初日（11月25日）の本会議において、提出者から説明が行われ、質疑及び討論の後、採決が行われた結果、賛成少数により「否決」されました。

- 成松由紀夫君に対する議員辞職勧告決議案について・・・高山正夫議員他6名から提出

12月12日、成松議員に対し、市議会議員として、市民全体の奉仕者として、人格と倫理の向上に努めなければならない立場にありながら、政治倫理上の疑惑、議員としての品位を欠く行動により、市議会の信頼を大きく失墜させたこと、これからも議員の責務である民主的な市政の発展に寄与することは望めないとの理由から議員辞職勧告決議案が提出され、12月定例会最終日（12月17日）の本会議において、提出者から説明が行われ、質疑及び討論の後、採決が行われた結果、賛成少数により「否決」されました。

令和6年12月定例会 採決結果

〔全会一致で可決・認定・承認した議案〕

議案番号	議案名
議案第122号	令和5年度八代市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
議案第123号	令和5年度八代市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
議案第124号	令和5年度八代市介護保険特別会計歳入歳出決算
議案第125号	令和5年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計歳入歳出決算
議案第126号	令和5年度八代市公共浄化槽等整備推進事業特別会計歳入歳出決算
議案第127号	令和5年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算
議案第128号	令和5年度八代市診療所特別会計歳入歳出決算
議案第129号	令和5年度八代市久連子財産区特別会計歳入歳出決算
議案第130号	令和5年度八代市椎原財産区特別会計歳入歳出決算
議案第133号	令和6年度八代市一般会計補正予算・第11号
議案第134号	令和6年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第2号
議案第135号	令和6年度八代市介護保険特別会計補正予算・第2号
議案第136号	令和6年度八代市診療所特別会計補正予算・第1号
議案第137号	令和6年度八代市水道事業会計補正予算・第1号
議案第138号	令和6年度八代市簡易水道事業会計補正予算・第1号
議案第139号	令和6年度八代市下水道事業会計補正予算・第1号
議案第140号	専決処分の報告及びその承認について（令和6年度八代市一般会計補正予算・第10号）
議案第141号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
議案第142号	財産の無償譲渡について（八代市シルバーワークプラザ八代の建物等）
議案第143号	指定管理者の指定について（八代市泉地域福祉センター、八代市泉憩いの家、八代市五家荘サービスセンター、八代市柿迫生きがいセンター）
議案第144号	指定管理者の指定について（八代市立図書館）
議案第145号	指定管理者の指定について（やつしろハーモニーホール）
議案第146号	指定管理者の指定について（八代市こいこい広場）

議案番号	議案名
議案第147号	指定管理者の指定について（八代市日奈久温泉センター、東湯）
議案第148号	指定管理者の指定について（八代市広域交流地域振興施設、八代市松中信彦スポーツミュージアム）
議案第149号	指定管理者の指定について（八代市日奈久観光交流施設）
議案第150号	指定管理者の指定について（八代市産地形成促進施設東陽交流センター「せせらぎ」、八代市農林産物等直売施設「菜摘館」）
議案第151号	指定管理者の指定について（五家荘平家の里、緒方家、左座家、五家荘溪流キャンプ場、五家荘自然塾、梅の木轟公園管理施設）
議案第152号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
議案第153号	八代市犯罪被害者等支援条例の制定について
議案第154号	八代市衛生処理センター条例の廃止等について
議案第155号	八代市道路占用料に関する条例の一部改正について
議案第156号	シルバーワークプラザ八代条例の廃止について
議案第157号	令和6年度八代市一般会計補正予算・第12号
議案第158号	令和6年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第3号
議案第159号	令和6年度八代市後期高齢者医療特別会計補正予算・第1号
議案第160号	令和6年度八代市介護保険特別会計補正予算・第3号
議案第161号	令和6年度八代市水道事業会計補正予算・第2号
議案第162号	令和6年度八代市下水道事業会計補正予算・第2号
議案第163号	契約の締結について（八代市衛生処理センター解体工事）
議案第164号	八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について
議案第165号	八代市長等の給与に関する条例の一部改正について
議案第166号	八代市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について
議案第167号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第168号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第169号	人権擁護委員候補者の推薦について
発議案第1号	八代市議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例案

〔賛否が分かれた議案〕

議案番号	議案名	村川清則	金子昌平	成松由紀夫	増田一喜	友枝和也	北園武広	上村哲三	木村博幸	百田隆	橋本幸一	橋本貴喜	田方芳信	古嶋津義	高山正夫	谷川登	中村和美	堀徹男	橋本隆一	太田広則	橋本徳一郎	中山諭扶哉	堀口晃	山本幸廣	山本敬晃	谷口徹	野崎伸也	大倉裕一	採決結果	
議案第121号	令和5年度八代市一般会計歳入歳出決算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	認定
—	八代市議会副議長金子昌平君に対する不信任決議案について																										議決不要			
—	副議長信任動議について	-	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	可決
—	金子昌平君に対する議員辞職勧告決議案について	-	除	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決
—	成松由紀夫君に対する議員辞職勧告決議案について	-	×	除	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決

○=賛成 ×=反対 -=議長及び欠席者 除=除斥（規定により採決に加われない）
 村川清則議員は議長のため採決には加わっておりません。
 空欄については、採決の際退席されましたので、棄権の取扱いとみなします。



建設環境委員会

10月30日～11月1日

建設環境委員会は、都市計画・建設工事に関する事項、生活環境に関する事項について調査を行っており、下記事項について各市へ視察を実施しました。

北海道小樽市

空き家対策について

小樽市では、小樽市空き家対策・空き地バンク制度を平成21年度に創設され、空き家・空き地の有効活用により、中心市街地の活性化や、住環境の改善等を目的とし対策に取り組まれており、今後の委員会活動に活かすものです。



北海道旭川市

北彩都あさひかわ整備事業について

旭川市では、川からのまちづくりを基本コンセプトに、自然環境空間と都市空間との一体化による市街地を形成され、中心市街地のにぎわい創出を目的に当該事業が推進されており、その運営手法を参考とするものです。



北海道石狩市

ゼロカーボンシティの達成に向けた石狩市の取組について

石狩市では、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活宣言」の周知をされるとともに、さまざまな補助等を実施されており、その運営手法を参考とするものです。



令和2年7月豪雨に関する特別委員会

11月6日～8日

令和2年7月豪雨に関する特別委員会は、令和2年7月豪雨に関する事項について調査を行っており、下記事項について各市へ視察を実施しました。

愛知県春日井市

豪雨災害からの復旧・復興及び治水対策について

春日井市では、平成12年に甚大な被害をもたらした、東海豪雨の発災直後の詳細や、現在に至るまでの復旧・復興の状況及び今後の治水・防災対策等について調査を行うことにより、本市の今後の治水対策の参考とするものです。



岐阜県下呂市

令和2年7月豪雨災害からの復興について

下呂市では、発災後、市民懇話会及び関係団体からのヒアリング等を基に、実効性のある避難対策等を検証され、災害時に適切な運用ができるよう下呂市地域防災計画を改定されていることから、その手法を参考とするものです。



愛知県清須市

豪雨災害からの復旧・復興及び治水対策について

清須市では、平成12年東海豪雨により、浸水被害が発生し、河川水位上昇による堤防の決壊、越水を防ぐため、排水調整による対策をされ、また、水害時の行動のガイドブックを作成されており、治水対策の参考とするものです。



市議会だよりをリニューアルします

議会広報委員会では、市議会だよりのリニューアルに向けて協議・検討を重ねています。皆さまからいただいた貴重な御意見も参考に、より良い紙面づくりを目指しています。

市議会だよりに対するアンケート実施中

市議会だよりは年4回発行しています。より良い紙面とするため、ご意見をお聞かせください。QRを読み取り、回答をお願いします。



※議会事務局（市役所本庁6階）にアンケート用紙を設置しています。

年末年始の慌ただしさから、早いもので立春の時期となりました。まだまだ肌寒い日が続いておりますが、そろそろ草花も芽吹き出し、春の足音が聞こえてきそうな今日この頃。市民の皆さまは、どうお過ごしでしょうか。

昨年は、正月から能登半島地震が発災し、水害や台風、暑い日も続き、災害に備えることも当たり前になってきました。平穩が一番ではありますが、備えもしながら、2025年が皆さまにとって、よい年になりますことを祈念申し上げます。

八代市議会広報委員会
友枝 和也

編集後記

